



コロンボ日本人学校だより

アーユポーアン

(අයුපෝආන්. こんにちは) **6月**

令和2(2020)年6月26日(金)発行 **PART 2**

ようやく新学期がスタートしました!!

校長 大森 伸

6月17日に学校が再開し、2ヶ月遅れの1学期始業式を行い、待ちに待った新学期がスタートしました。まだ新型コロナウイルスへの不安があるご家庭もあり、児童全員が揃うことはできませんでしたが、在校生2名に4名の新入生と転入生が仲間入りしてのスタートとなりました。

試験登校日の2日間は、3か月間ほぼ家に閉じこもっていたこともあり、生活リズムが乱れたままの状態だったので、4時間目には疲労度がピークで、集中力もなくなっていました。また、マスクをずっとつけたままというのなかなか辛そうでした。

それでも、久しぶりに仲間(2人しかいませんでしたが)と会えたこと、新しい仲間ができて話や一緒に勉強できたことに、うれしさを感じているようでした。

今週に入り、学校生活も1週間を過ぎると、子供たちも生活リズムを取り戻し、授業中の集中力もつき、マスクの着用、手洗い・うがい、友達との距離など、先生方に言われなくても自分たちで考えて行動できるようになってきました。

いよいよ来週からは6時間授業、昼食もあります。今週の様子を見る限り、昼食中も感染予防を意識してしっかり約束を守って食事ができると思います。また、マスク着用の息苦しさや休み時間に思い切り遊べないストレスを解消するため、中休みと昼休みに全員で外に出て、ソーシャルディスタンスに気をつけながら、短時間ですがマスクをとって思い切り遊ばせたいと思います(外では Dengue 熱にも気をつける必要があります)。

始業式で子供たちに今年度のスローガンと意識してほしい柱について話をしました。今年度も昨年とほぼ同じですが、このスローガンと柱を子供たちだけでなく、保護者の皆様、我々教師にも、常に意識していただきたいので、今回も載せさせていただきます。

学校スローガン「将来、世界の人財になるための基礎づくりの学び舎に」

意識してほしい3つの柱

- ①「誰にでも明るく、元気に、**笑顔**で、自分からあいさつ」
※今年度は「笑顔」を加えました。笑顔であいさつされるとうれしいですね。
- ②「周りをよく見て、感じて、自分で考えて、判断して行動」
※学年に応じて先生に指示されなくても行動できるようになればいいですね。
- ③「文武両道」
※文の勉強、武のスポーツ、趣味、遊び何でもいいので、メリハリをつけてどちらも中途半端にしないで一生懸命に取り組むようになればいいですね。

また、学校・家庭・学校運営委員会(日本人会)の3者が力を合わせて子供たちを育てていく「協育」も、昨年度同様進めていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

新型コロナウイルスの影響による今後の教育活動等の予定について

- 1学期の通知表は発行しません。
2ヶ月遅れの1学期で、学校での学習はわずか1ヶ月ということで、子供たちを評価するにはあまりにも期間が短すぎることから、今回は通知表を発行せず、この1ヶ月分の学習の評価分を2学期と合わせて評価することにしました。その代替措置として、1学期末に行う個人面談の際、国語、算数、社会、理科、英語(低学年は国語、算数のみ)の教科について、コメントを記載したプリントを配付させていただきます。
- 授業参観日は1学期は行いません。
当面、校舎内には児童、教職員以外(工事業者を除く)は、学校への立入りを制限していますので、保護者の方がたくさん集まる授業参観は行いません。また、PTA総会についてもオンラインで行うようお願いしていますので、ご承知おきください。
- 夏季休業日は予定通りの日程で行う予定です。
日本国内では、授業時数回復のため、夏季休業日の日数を削減する措置をとる学校もありますが、本校では夏季休業中に一時帰国するご家庭もあり出席できる児童が少ないこと、2学期からは7時間授業等による授業時数回復措置を行う予定があることなどから、予定通り7月18日から9月1日まで、夏季休業日とする予定です。
ただし、スリランカ政府から海外渡航禁止等の指示が出た場合は、授業日に振り替える可能性もありますので、ご承知おきください。
- 日本人会合同運動会は実施の方向で準備中です。
現在日本人会運動部で、参加可能人数を調査する等、実施の方向で準備を進めています。学校も同様に実施を想定し、現在の人数でできる種目等を検討しているところです。実施の可否の最終判断は8月の日本人会理事会で行います。
- 宿泊学習は今年度から1月に実施予定です。
毎年6月に実施している宿泊学習ですが、昨年度はテロで中止になり、今年度も中止かと、思われた方もいらっしゃると思います。しかし、昨年度の反省で、6月では小学部1年生が学校生活の習慣がまだ身につけていないため、1月に実施することにしました。また、日数も1泊2日に変更しました。今後の感染状況次第ですが、今のところ実施する方向でいます。
- その他の行事等について
大きな行事としては、Jフェス、餅つき大会がありますが、今のところ実施の方向で考えています。こちら新型コロナウイルスの感染状況により変更する可能性があります。その他、健康診断、水泳教室、キャンディソングス、縄跳び検定等の実施についても、状況を見ながら実施の時期や実施方法について検討し、安全だと判断できた段階で実施していく予定です。
- 副教材について
例年ですと1学期に使用する副教材が届いているところですが、現在日本からの輸送が滞っているため、まだ届いていません。そのため、各担任がいろいろ教材を集めて授業に使用しています。届き次第配付し、授業や宿題等で活用していく予定です。
教材費については、2学期にまとめて徴収させていただきます。

6月・7月の主な行事予定

【6月】	8日(水)	校舎消毒日
30日(火)	15日(水)	個別懇談 校舎消毒日
【7月】	16日(木)	職員会議
1日(水)	17日(金)	1学期終業式 安全点検日
4日(土)	18日(土)	夏季休業日(~9月1日)
		POYA DAY

今年度の教育課程について

今年度より、小学校では新学習指導要領が完全実施されました。教科書の内容も一新され、今まで以上に子供たちが主体的に学ぶようになっています。

今までと大きく変わるのは、5、6年生に教科としての英語が週2時間、今まで5、6年生で実施していた外国語活動が3、4年生で実施するようになっていきます。また、評価の観点も今までは4または5観点で評価していましたが、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点になります。

本校では、以前より英語活動に力を入れてきたため、すでにEC(英会話中心の外国語活動)を週3時間、CTE(英検受験も視野に入れた読み、書きを中心とした活動)を週1時間、イメージ教育(英語を他教科等で活用する)として水泳教室、キャンディアンダンスの中で行って来ました。

今年度からは新学習指導要領に準拠し、5、6年生では教科としての英語を1時間(もう1時間はCTEとして実施)を加え、ECの時間と合わせると週5時間英語の学習をすることになります。ECで「聞く、話す」の力を、CTEで「読む、書く」の力を、英語の授業で4つの力を組み合わせた学習を行い、水泳教室やキャンディアンダンス等で、実践力を身につけるように考えています。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、2ヶ月遅れのスタート、さらには水泳教室、キャンディアンダンスがしばらく実施できないなど、今年度のねらい通りには進めることはできませんが、子供一人一人の能力に応じた指導を大切に、基礎基本の定着を測り、主体的に学習する態度を育てていきたいと思っております。



6年生の授業

学校の様子



5年生の授業



音楽(低)の授業



学校再開初日の集合写真



EC(高)の授業



手洗い指導



身体測定



1・2年生の授業

今年度の学校運営委員紹介

令和2年度の本校の教育をバックアップしていただく10名の学校運営委員の皆さんです。
※敬称略

委員長	今坂 清(日本人会教育部長)	委員	前島 正(大使館領事)
副委員長	寺西信太朗(日本人会教育副部長)	委員	リヤナグ美月(P T A会長)
委員	松井 晶(日本人会会長)	委員	新井タランガ(P T A副会長)
委員	榎本 英(日本人会副会長)	委員	大森 伸(校長)
委員	空 席(日本人会副会長)	委員	白濱 萌子(教頭代行)

※日本人会副会長1名が空白になっていますが、新型コロナウイルスの影響で、まだコロナボに赴任されていません。決定次第あらためてお知らせします。

※P T A代表については、P T A総会で承認を経て決定するところですが、P T A総会前に第1回学校運営委員会が開催されたため、P T A会長、副会長就任予定のリヤナグさんと新井さんに出席していただきましたので、ご承知おきください。

第1回学校運営委員会報告(主な議題) 令和2年5月29日開催

①令和元年度会計決算及び監査報告

- ・昨年度、日本人会からの補助金40万ルピーは外出禁止令発出により受け取ることができなかったため、今年度に2年分80万ルピーをいただくことになっている。
- ・令和元年度会計監査報告・・・後日監査終了後に報告(外出禁止令のため)

②令和2年度会計予算案と収入減対策

- (収入) 現在、児童数6名(昨年度末13名、学校再開と同時に4名仮入学の予定)で、授業料を値上げしたが、大幅な収入減になる。
- (支出) 感染予防対策(新型コロナウイルス、デング熱等) ※予算を多めに配当
- ア 消毒用アルコール、手洗い洗剤等の大量購入
 - イ デング熱対策のための殺虫剤の大量購入
 - ウ デング熱対策のための殺虫剤散布業者依頼
- 現地採用教員(英語講師)について: 1時間あたりの賃金は下がるが、コマ数を増やしたため支出増。 ※児童数減少により、結果的に2コースでスタート
- (対策) 学校傷害保険、Jフェス衣装購入費等を保護者負担へ
スタッフ数を4名から3名体制にするなど、人件費を大幅削減

③校舎基金の活用

- ・校舎修繕について
 - ア 屋上床部分及び雨漏り箇所(天井)の修繕⇒外務省の校舎等老朽化対策助成金を申請
 - イ プラザ床パッキン部分の修繕
- ・校舎備品交換
 - ア 古くなったエアコンの取替

④バス基金の活用

- ・タブレット端末の整備について
在外教育施設へのICT教育の環境整備事業が予算化された。PC端末整備であるPC(主にタブレット)1台につき50%補助に児童生徒及び教師用として15台のタブレットを申請する。学校負担分約40万ルピーをバス基金から捻出する。
- ・スクールバス(大型、小型各1台)を現状の生徒数を鑑み小型バスを売却し1台にすることを予定だが、新型コロナの影響で、売却価格が下がっているため、市場が安定してから売却する予定。売却予定価格6百万ルピーで、売却収入はバス基金に加える。